

2019年度 第2回 地域おこし協力隊 受入自治体職員向け研修会

～地域おこし協力隊の受け入れから退任後のサポートまで～
1日で学べる特別集中研修

退任後の定住につなげる
ためのサポート体制は？

求める人材の募集・採用方
法はどうしたらいいの？

地域、隊員との有効な
関係づくりに大切なことは？

行政職員・現役隊員・隊員OB・OGそれぞれの立場から失敗例を交えながら解説するとともに、ワークショップによる課題の共有・解決を目指します！

受講者募集中！

10月18日(金) 17:00まで

○日時 2019年 **11月18日**(月) 10:00～18:00

○会場 岡山コンベンションセンター ママカリフォーラム 407会議室
(住所:〒700-0024 岡山県岡山市北区駅元町14-1 フォーラムシティビル)
※JR岡山駅中央改札口から徒歩約3分

○対象 地域おこし協力隊受入自治体及び受け入れを検討している自治体職員
(都道府県職員含む)

○内容

- ・地域おこし協力隊制度創設者特別講演
- ・地域おこし協力隊サポート業務に精通した協力隊OBによる講義
- ・地域おこし協力隊受入自治体、担当者、現役隊員、隊員OB・OG三者による取組紹介
- ・課題共有と課題解決に向けたワークショップ(各グループごとに講師も参加)
※詳細は裏面をご覧ください。

○定員 40名(最少催行人数有)
※最小催行人数に達しない場合、開催しないことがあります。あらかじめご了承ください。
※申込者多数の場合、先着順とさせていただきますので、ご了承ください。

○受講料 20,000円(税込)
※宿泊費、旅費等は含みませんので、宿泊や交通の手配は参加者自身でお願いします。

○お申し込み方法
以下のURLからGoogleフォームにアクセスしてお申し込みください。

申込URL : <https://forms.gle/3ohQWYYrXZTNMkdF9>
受付締切 : 2019年 **10月18日**(金) 17:00



※PC・スマートフォンをお持ちでない方など、Googleフォームにアクセスできない場合は、下記事務局までお問合せください。
※受講決定(不決定)通知は開催日の概ね1カ月前を目途に送付します。申込みから期間が空くことをご了承ください。

○その他 最新情報はJOIN地域おこし協力隊ウェブサイトでも確認できますのでご覧ください。

○カリキュラム(予定)

- | | |
|--|-----------------|
| 1. 主催者挨拶
一般社団法人 移住・交流推進機構 理事長 椎川 忍 | 10:00~10:10 10分 |
| 2. 地域おこし協力隊制度及びサポートデスク取組・事例紹介
地域おこし協力隊サポートデスク一般行政相談員 | 10:10~10:20 10分 |
| 3. 地域おこし協力隊制度創設者特別講演
講師:一般財団法人 地域活性化センター 理事長 椎川 忍 氏 | 10:20~10:50 30分 |
| 4. 自治体担当者、現役隊員、隊員OGによる取組紹介
講師:奈良県川上村職員 松本 勝典 氏
奈良県川上村地域おこし協力隊
奈良県川上村地域おこし協力隊OG | 11:00~12:30 90分 |
| 5. 「失敗事例から学ぶ協力隊の実務研修&採用に係るノウハウ研修」
講師:NPO法人 山村エンタープライズ 理事長 藤井 裕也 氏 | 13:30~15:00 90分 |
| 6. 「協力隊任期後6年を経ての仕事と地域との関係性」
講師:みんなの孫プロジェクト 代表取締役 水柿 大地 氏 | 15:00~15:50 50分 |
| 7. ワークショップ
講師:奈良県川上村職員 松本氏ほか2名
NPO法人 山村エンタープライズ 理事長 藤井 裕也 氏
みんなの孫プロジェクト 代表取締役 水柿 大地 氏 | 16:00~17:00 60分 |
| 8. 発表および講評 | 17:00~18:00 60分 |
| 9. 名刺交換会及び交流会※希望・会費制 | 18:10~19:30 80分 |

○講師



椎川 忍 氏

((一財)地域活性化センター理事長、(一社)移住・交流推進機構業務執行理事)

▶1953年秋田県生まれ。東京大卒。76年自治省に入省。埼玉県、香川県地域計画課長、宮崎県財政課長、島根県総務部長などの地方勤務経験あり。自治省国際室長・地方債課長、総務省財政課長、総務省・内閣府の大臣官房審議官、総務省自治大学校長(第43代)・地域力創造審議官(初代)・自治財政局長などを歴任。2012年9月退官、2013年6月から地域活性化センター常務理事、2014年6月から現職。

▶日本創生委員会委員、内閣官房地域活性化伝道師、総務省地域力創造アドバイザー、日本倶楽部評議員・広報委員・図書委員・IT委員、島根県町村会・ふるさと島根定住財団・IGOコミュニケーションズ/顧問、(株)日立製作所シニアアドバイザー、由利本荘市特別顧問、地域に飛び出す公務員ネットワーク代表、経営イノベーション代表、日本(アジア・世界)ゲートボール連合会長

▶主な著書:地域おこし協力隊 日本を元気にする60人の挑戦、地域おこし協力隊 10年の挑戦 ほか



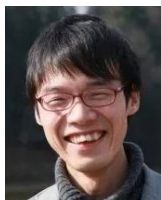
松本 勝典 氏ほか、川上村地域おこし協力隊、川上村地域おこし協力隊OG

(奈良県川上村職員)

▶奈良県川上村出身。平成8年に川上村役場へ就職。企画課、住民福祉課、総務税務課を異動、ダムや介護保険、自然公園、農業委員会、広報紙、公共交通など幅広く担当を経て平成25年4月から地域振興課や定住促進課で地域おこし協力隊事業に携わる。人口1300人の村でこれまで25人の隊員を受け入れてきた。

▶川上村は国立社会保障・人口問題研究所が発表した2015年から2045年の人口増減率で全国ワースト1位、8割が減少するという。そんな地域に子育て世代の移住が増えており、確かな変化が生まれている。

▶隊員の活動は、農家民宿やコワーキング(LLP)、木工工房など起業に発展。そのほか、地元野菜を販売する小さな地域内循環は高齢者(生産者)の生きがいづくりにもなっている。



藤井 裕也 氏

(NPO法人山村エンタープライズ 理事長、総務省地域おこし協力隊サポートデスク専門相談員)

▶1986年岡山市生まれ。岡山大卒。2011年より岡山県美作市地域おこし協力隊として上山地区での棚田再生に携わる。2012年4月より岡山県の北端、人口700人の美作市梶並集落に移住し地域づくりに取り組む。

▶協力隊任期中、単身者向けのシェアハウス「山村シェアハウス」を開設。任期満了後、協力隊卒業生で法人を設立し、地域人材の育成プログラムの企画運営・農山村での不登校ひきこもり自立支援事業と移住促進を行う「人おこし事業」を事業化。

▶岡山県の地域おこし協力隊卒業生でつくる岡山県地域おこし協力隊ネットワーク代表であり、全国の地域おこし協力隊が行う事業の専門的アドバイス及び、協力隊事業の企画運営を行う。



水柿 大地 氏

(みんなの孫プロジェクト 代表取締役)

▶1989年東京生まれ。法政大卒。2010年に大学を休学し岡山県美作市に移住。美作市地域おこし協力隊として上山地区の棚田再生を軸に活動。協力隊の任期終了後も上山地区での活動を継続し、農林業に従事。

▶2013年からは「みんなの孫プロジェクト」を立ち上げ、高齢者の日常の困りごと(草刈り等)の支援にも取り組んでいる。

▶認定NPO法人英田上山棚田団 理事、NPO法人みんなの集落研究所 執行役